



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

国際ロータリー

会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区

ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024 - 2025 年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



総本山善通寺五重塔

幹事報告

Mail レター:RI 日本事務局財団ニュース1月号、ガバナー月信1月号、ハイライトよねやま NO.298
配布物:ロータリーの友1月号

* 元米山奨学生紀昫(2000-2001)さんより年賀状、
雷永斌君(2014-2015)よりお歳暮のクッキーが届いていま
す。食後にお召し上がり下さい。

出席報告 正会員39名 名誉会員1名

(2024/9/4 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

1/15(2731 例会) 会員数 39名 出席会員 20名(4名)

欠席会員 10名

12/25、1/1 の例会は休会でした。

ビジター 0名

お客様 野村証券株式会社 高松支店

支店長 並木 孝裕 様

お知らせ

☆ 高松グリーンRCより例会の月回数を3回に変更の連絡がありました。毎月 第1・2・4の木曜日18:30~
場所 ホテルマリンパレスさめき

1月夫人誕生日・会員誕生日→
皆様、おめでとうございます！



12月
創業祝
→

今月の例会プログラム

- 1月 8日 18:30~魚七に変更 新年夜間例会
客話 善通寺市長 辻村 修 様
- 1月15日 客話 野村証券株式会社 高松支店
支店長 並木 孝裕 様
- 1月22日 客話 善通寺交番 所長 廣瀬 和仁様
- 1月29日 客話 香川県議会 議員 氏家 寿士 様

ニコニコBOX

- 白川 等君:夫人誕生日を頂いて。並木支店長客話有難うございました
- 香川和久君:並木支店長様、本日は大変忙しい中客話頂きありがとうございました。今後ますますご活躍を祈念致します
- 高木誠一君:夫人誕生日を頂き有難うございます
- 前田隆史君:誕生日を頂いて
- 仙頭志朗君:夫人誕生日を頂いて
- 野萱礼三郎君:創業祝を頂いて有難うございました
- 石原慎一君:日中例会も出れるときは出れるように頑張ります。本年も宜しくお願い致します
- 岡崎圭介君:業務の都合により早退させて頂きます
- 安井一博君:家族会にニコニコありがとうございました

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

客 話

野村証券株式会社
高松支店長 並木 孝裕



昨今、新 NISA のスタートなどもあり投資に対する認識が変わってきていたり、投資に関する話題や情報発信が多くなってまいりました。

新 NISA が始まり、お客様の声として多いものは「NISA は始めたいけれども何から始めていいかわからない」「投資はしたいけど、まとまった資金はない」「今、(株価が)高いから始められない」というようなものになっております。皆さまはいかがお考えでしょうか。

また、情報発信の方も様々な内容が増えてきており「新 NISA、使わないなんて損」「新 NISA を使うことで利益が出て、それが非課税になる」というようなニュアンスのアナウンス、「世界株投信を購入しておけば利益がでる」(オルカンと称されるオールカントリー投信最強&一択説)、こんな発信が目につくこともあるかと思えます。



ただ、これらは詳しく内容を確認するとマーケットに精通した方々からのモノではないことが多いと考えます。上記のような内容は、明らかに言い過ぎている部類に入るかと考えます。投資には価格変動リスクが伴いますし、ましてや必ず利益が出るなどということは、ございません。それでも、リスクを承知いただいたうえで投資を上手に活用していくことをお勧めさせていただきたいと考えております。本日は、どういった形で投資を行い、どういった対象先に投資をした方が良いか、という部分を是非とも共有させていただけたらと考えております。

投資を始めるにあたっては、何をかうか、いつかうかということよりもどのくらいの資金が必要となってくるかをまず考えることが大切です。将来にわたり資金的に不安がなければ、運用でリスクを負う必要はないと考えます。そういう意味では将来第一線から退いたときにやりたいことが何か、それにはどのくらいの資金が必要か、などを考えておくことが必要になります。これを我々はライフプランニングと呼んでおります。資金がいつ、いくらくらい必要で、それまでどのくらい運用できるのか。これらを整理したうえで、必要な資金を用意するためにその期間と期待利回りを考えていきます。そこからどんなものに投資していくのが良いかを考えていきます。

では、続いてどんなものに投資をしていくか、という部分についてです。

こちらはある程度期間をおいて運用をすることが継続できる資金という前提で申し上げますが、まずは長期にわたりしっかりと成長が見込めるものを選ぶことが大切

です。成長が見込めるということであるといふ今は高いから買えない、という声も伺います。ですが Amazon も Apple も Nvidia も上げ下げを繰り返しながら高値を更新し続けて現在になります。高値だから購入できない、というのは機会損失につながることもあるとご認識いただけたら、と考えます。

また、成長が見込めるものを長期・分散・積立投資でドルコスト平均法を活かしながら運用をしていただくことも我々はお勧めさせていただいております。上げ下げを繰り返すものを高値では少量、安値では多めに購入することがオートマチックに続けられるからです。成長するであろうものを環境の急変でマーケットが大幅に下落した際、下がったところで自動的に購入が継続できるという部分もトータルで見ると大変心強いものになります。

併せて、期待リターンをしっかりと認識しておくこともお勧めしております。今のように上昇のスピードが速いと、年率10%を目標にしても月間で10%を目指す感覚になってしまっていることがあるので、こちらも注意が必要です。

もう一つ、最後に最も気を付けていただきたいことが、「売る時」です。よく、〇〇%上がったから利益を確定するため一度売却する、という声を聞きます。良いと思ったものを購入し、まだまだ成長が期待できるのにある程度利益が出たので売却するというのは利益の機会を放棄することにもつながりかねません。これは成長するものへの投資という中でも成長株について触れましたが、同様です。上がったから売却する、ではなく購入するときの購入理由がなくなるか、事業環境が変わった時を売るとき、と認識しておくことよいのではないかと考えております。

投資に絶対というものはありません。が、長くデフレが続いてきた(金利がなかった)日本の中でもインフレ(金利がある世界となったことを)意識しておかないといけない状況になってきているとひしひしと感じております。

こうした環境の中、皆さまの将来の夢をかなえるための資産形成の一助となれたらと考えております。



田岡会長より記念品を